



新潟地域合併市民説明会の 協議結果を説明



CONTENTS (もくじ)

- 第3回市町村合併市民説明会質問概要… 2、3
- 市政クリップ…………… 4
- 除雪作業にご協力ください…………… 5
- まちの話題・おしゃべりサロン…………… 6、7
- お知らせ…………… 8～11
- みんなのページ…………… 12
- ズームアップ…………… 14
- 表紙 むし歯予防教室・歯科検診



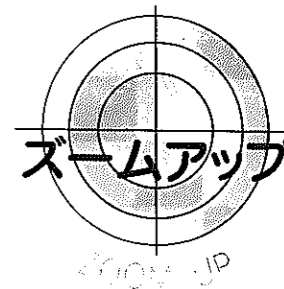
広報 しろね

12. 1
2003 No. 651

広報しろねは、ホームページでもご覧になれます
<http://www.city.shirone.niigata.jp>



▶ワークセンターしらはすの仲間たちと。みんな、小林さんのがんばりを、とても喜んでいました。



堂々の銅メダル、そして…



小林 春男 さん

「もつと練習して、来年は金(メダル)を取る」。そう話すのは、十月十五日号の「広報しろね」でもご紹介した小林春男さん(三十一歳・幸町)です。十一月八日から十一日まで静岡県で行われた「第三回全国障害者スポーツ大会」の卓球部門に県代表として出場し、見事銅メダルを獲得しました。決勝は四人でのリーグ戦。小林さんは一勝二敗で三位となりました。銅メダル獲得という結果について「やったー!と思ったけど、悔しかった。優勝した人はうまかった。サーブが曲がってきた。僕もサーブを曲げる練習しなぐちゃ」と悔しそうに話していました。知的障害者授産施設ワークセンターしらはすに通う小林さんは、明るく、優しく、みんなの人気者。家族、施設の仲間、職員は、この結果を心から喜んでくれたそうです。

今回、静岡県までの往復も含め、家族や職員の付き添いなしで、初めて一人で過ごした小林さんは、この一人旅で「全国の友達ができた。自信もついた」とのこと。職員の間で「何だか大きく帰ってきた」と評判です。小林さんがこの全国大会で得たものは、メダルだけではなくったようです。

※資源保護のため再生紙を使用しています。※紙上の記事・写真の無断転用を禁じます。

▶数字で見る市勢

※11月1日現在
※()内は前月比

人口	40,652人(-34人)
男	19,862人(-25人)
女	20,790人(-9人)
世帯	11,495戸(+2戸)
出生	41人 死亡 28人
転入	69人 転出 116人

◎公共交通機関が苦手なわたし。駅の自動改札機から出てきた切符を取らずホームへ。駅員さんが慌てて追いかけてきてくれました。友達に怒られました。つい1年前の話です。◎その冬、出張で初めて一人、東京へ。大都会を一人で移動することを考えたら、おなかが痛くなりましたが、無事帰還。◎わたしがこの東京出張で得たものは、広報の知識だけではなくったようです。(あ)

パプアの風(インドネシア)

ASEAN諸国から農業研修生がよく白根に来ます。そして館を訪れて小風を作ります。リラックスしたところ「お国の風を作れますか」と呼び掛けます。「デキルヨ」の声に早速、紙や竹ひごなど材料をそろえて作ってもらいます。たくさんさんの鳥から成り立っているインドネシアは、風揚げが盛んです。風も多様。バリ島やジャワ島で作られる風も、似たような形をしてはいるものの、それぞれ微妙な差異があります。物差しもほとんど使わずに竹ひごを切り、たちどころに骨組みを終えます。その手際の良さは「お見事」と感心させられます。故国の風を作る若者の目

は生き生きと輝いています。写真の風は、パプアからの研修生サネルさんが作ってくれました。民族固有の模様を描く風習があるということでした。黄色い尾羽根の極楽鳥も飛んでいます。風を通じて異国の若者とひとときの出会いも楽しいものです。

あなたも風博士

文・田村和雄
(しろね大風と歴史の館運営委員会員長)